「金融仲介機能のベンチマーク」の概要

平成28年9月に金融庁から公表された「金融仲介機能のベンチマーク」のうち、全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標である共通ベンチマークを開示いたします。

当金庫は、お客さまから「取引して良かった」と思われる親近感・信頼感のある地域金融機関を目指すために、引き続き地域活性化等に資する金融仲介機能の発揮や企業価値の向上に取り組んでまいります。

1.取引先企業の経営改善や成長力の強化

■メイン先のうち経営指標の改善等が見られた先数・融資額

	令和5年度
メイン先数	2,841社
メイン先の融資残高	1,141億円
経営指標が改善した先数	1,951社

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	910億円	926億円	865億円

※ メイン先…法人は当金庫の融資残高が最も多い先（取引先グループベース）、個人事業主は全先をメイン先としています。
※ 経営指標等…①売上高、②営業利益　（①②のいずれかが改善した先）

2.取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

■貸出条件変更先の経営改善計画の進捗状況

令和5年度					
条件変更総数	好調先	順調先	不調先		
			うち経営改善計画のある先	うち経営改善計画のない先	合　計
291社	3社	21社	48社	219社	267社

※ 条件変更先…不動産業の分譲地販売までの元金据置などを除く条件変更した先。中小企業再生支援融資、信用保証協会の経営サポート保証 15 年返済の融資を活用し、借入金を統合した先。ただし、債務者区分が実質破綻先、破綻先を除いています。
※ 経営指標等…①売上高かつ②簡易キャッシュフロー（営業利益＋減価償却費）を指標とし、好調、順調、不調を判定しています。
※ 好調：計画達成率 120% 超、順調：計画達成率 80% 以上 120% 以下、不調：計画達成率 80% 未満または計画未策定先

■当金庫が関与した創業・第二創業の件数

	令和5年度
創業件数	101件
第二創業件数	0件

※ 創業先…創業計画の策定支援や創業期の取引先への融資先等
※ 第二創業…既に事業を営んでいる企業の後継者が新規事業を開始した融資先等
※ 創業期（創業、第二創業から５年まで）の取引先への融資実行先としています。

■ライフステージ別の与信先数・融資額

	令和5年度					
	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	4,168社	210社	318社	3,026社	249社	365社
与信先に係る事業年度末の融資残高	1,748億円	61億円	168億円	1,111億円	74億円	331億円

※【創業期】（法人）法人設立から５年以下、かつ条件変更または延滞をしていない先
（個人事業主）「個人事業主創業期判定シート」により創業先と判定した先、かつ条件変更または延滞をしていない先
【成長期】売上高平均で直近２期が過去５期の 120% 超の先　【安定期】売上高平均で直近２期が過去５期の 80% 以上 120% 以下の先
【低迷期】売上高平均で直近２期が過去５期の 80% 未満の先　【再生期】条件変更先、延滞している先

3.担保・保証依存の融資姿勢からの転換

■事業性評価に基づく与信先数・融資額等

	令和5年度	
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	1,151社	687億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	27.6%	39.3%

※ 事業性評価シートを作成し、そのシートに基づき顧客と対話した与信先数及び当該与信先への事業年度末の融資残高。